

平成25年度 短期海外研修報告

長崎大学経済学部国際ビジネス教育研究センター

フランス研修

2013年9月14日から9月26日
ヨーロッパ・ビジネス・スクール・パリ校
経済学部学生9人

9日間の研修は、フランス文化、EU 会計制度、経営、経済の授業、ヨーロッパ・ビジネス・スクール・パリ校の学部生との交流、ルイ・ヴィトン本店、ディズニーランド事務所への企業訪問、さらに国会議事堂や美術館訪問と盛りだくさんの内容でした。



最終日には、フランス文化、EU の課題、日本の TPP 問題について自分たちの考えを英語で発表しました。緊張した様子も見られましたが、発表を成し遂げたことで、今後の自信に繋がったようです。研修で学んだことを振り返る貴重な機会となりました。



タイ研修

2014年3月3日から15日
チェンマイ大学 経済学部学生9人



現代社会における社会的責任のありようについて学びました。

期間中、CSR や SCM など本学が開講しない科目に関する講義を受講しました。また、ロイヤルプロジェクト（タイ王室による貧困撲滅事業）製品生産拠点等を訪問、講義にて学んだことが実地にどう展開されるか確認しました。



ほぼ全日にわたって、チェンマイ大学経営学部学生が、本学学生にマンツーマンでついてくれました。かけがいがいい友人を、本学学生は得ました。

オランダ研修

2014年3月10日から24日

ライデン大学 経済学部学生12人

ライデン大学での日蘭関係論、ライデン大学附属植物園、シーボルトハウス、アムステルダムでの国立博物館、ハーグでの国際司法裁判所訪問など充実した 2 週間の研修でした。

日蘭関係論の講義ではシーボルトによる多くの日本に関するコレクションを始め、その他 200 年以上前の図書を実際手にし、その当時の日本とオランダの関係を学びました。解体新書も手にとることができました。

学生交流では、ライデン大学のよさこいチーム「雷電（らいでん）」の練習に参加し交流を深めました。



韓国研修

2014年3月11日から20日

ソウル：中央大学 (Chung Ang University)

経済学部学生9人

少人数で活発な「組織行動論」、や大教室での「金融経済学」など、中央大学で開講される英語での講義を韓国人学生とともに受講したほか、証券取引所でも英語で講義を受けてきました。中央大学の取り計らいにより、日系企業の元経営者などから特別講義を受けたり、日本大使館広報文化院を訪問したりしました。

アメリカ研修

2013年3月10日から21日

カリフォルニア州立大学サンバーナーディーノ校

経済学部学生11人

グローバル・ビジネスと各国文化との関係や企業の社会的責任 (Corporate Social Responsibility) などの講義や学生参加型の授業、再生可能エネルギーの普及を進める現地企業や日系企業として実績をあげているトヨタの関連会社への訪問を通じて、GSRマインドの基礎となるグローバル課題や異文化環境に関する学びを深めてきました。また、歓迎会や自由時間の現地学生との交流を通じて、同世代からさまざまな刺激を受けることもできました。

